



の一本日 年幼本日

報畫の供子き白面くし美

文學士 倉橋惣三先生 監修
繪畫は 六畫伯の執筆

◎可愛いお子様を

美しく善く育てたいと思はれるお母様方の爲めに深い注意と多くの苦心を重ねて理想的に編輯せられ今度新たに生れたのはこの日本幼年です

◎可愛いお子様に

お與へになつて玩具やお菓子よりも喜ばれ面白がつて樂しむ間に感情を高尙にし美しき習慣を養ひ清き心の糧となるのはこの日本幼年です

◎可愛いお子様が

幼稚園から尋常小學でお習ひになつたことを喜び笑ひ興する間に知らず識らず復習し補習するのはこの日本幼年です

◎最後に お母様に

御注意を願ふのは日本幼年は文學士倉橋惣三先生の監修で六畫伯の彩筆になり紙數も多く印刷も鮮明で従來有りふれたものに全然超越して居ることです

◎定價 一冊 十錢
前金 半年前金 六十三錢
少年前金 一圓廿三錢

婦人畫報
少女畫報
日本幼年

發行所

東京 東 京 社

東京市京橋區鍛冶橋外 振替東京二二八番

日 曜 學 校

毎月一回 十五日發行
 一部(稅共)拾錢 一年分同一圓

本誌は大正三年九月の創刊にして、我國唯一の基督教日曜學校機關雜誌なり。每號の内容充實して記事豊富、試みに既刊十二號の要目を掲ぐ。

宗教々育の急務(二號)

兒童觀の發達(十一、二號)

行動中心主義の教育(二號)

子供の見方(六號)

日曜學校教授法(四號以下)

兒童の聲音に就て(六、八、十號)

『我が子の生立の記(八號以下)』
 『馬上市著』『少女の教育』紹介話の研究(八九)

日曜學校教師の理想(四號)

子供の日(就て)(九號)

新約聖書總論(十二號ヨリ)

日曜學校各科綱要(嬰兒科、幼稚科、初等科、中等科)

記憶の話(十、十一號)

平民文學たるべき聖書(一號)

日曜學校教師の觀たる小學修身書○教育に於ける基督教の權威○全世界に於ける日曜學校事業の最近統計○明年秋東京に開かるべき第八回世界日曜學校大會記事○伊佛英日の日曜學校○毎日曜の子供説教○諸家の葉書便り○海外疑問○抄録摘載○英文等

何時にても取揃へ御注文に應ず

東京市京橋區銀座四ノ一教文館内
 振替口座東京一八〇〇四番

日本日曜學校協會本部

- | | |
|------|----------|
| 協會長 | 小崎弘道 |
| 教授 | 横川四十八 |
| 文學士 | 和田琳熊 |
| 文學士 | 倉橋惣三 |
| 牧師 | 海老澤亮 |
| 音樂部長 | 青木兒 |
| 在米 | 岩村清四郎 |
| | エチ・イ・バルト |
| 教育部長 | 三戸吉太郎 |
| 牧師 | 三浦泰一郎 |
| 教授 | 吉崎彦一 |

- | | |
|------|-------|
| 文學士 | 柳原貞次 |
| 文學部長 | 赤星仙太郎 |